

第10期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の施策体系について

介護保険事業計画・高齢者福祉計画は、3年に1回という短い頻度で更新し、介護保険料設定という重要な議題があるため、施策体系について、具体的に検討を加えるということが難しい状況が続きました。

しかし、制度が複雑さを増す一方、検証しやすい計画づくりの必要性が一層高まっており、国においても、「ロジックモデル」を活用した計画づくりを薦めています。

「ロジックモデル」とは、目標と手段の関係（ロジック）をわかりやすくするために、政策・施策・事業の1対1対応関係の明確化や、成果指標（アウトカム）と活動指標（アウトプット）を区別した数値目標の設定などの工夫を行うことです。

甲賀市においても、第9期計画の施策体系をベースに、「ロジックモデル」の手法を採り入れて、第10期計画を策定したいと考えています。

まず、体系をわかりやすくするために、6本の柱を4本とし、基本施策も17本から14本に絞りたいと考えています。具体的には、9期の「方向1 健康づくり・介護予防の推進」と「方向4 生きがい・地域づくりの推進」の一部の統合、9期の「方向2 在宅生活を支えるしくみづくり」と「方向5 安全・安心な暮らしの推進」の一部の統合などを行う一方、「基本施策12 介護人材の確保・定着」は独立した項目として扱います。

また、個別施策レベルでは、80本程度ある施策を45本程度まで厳選し、全体を俯瞰しやすいものをめざします。

第10期の「14本の基本施策」の第9期計画での位置づけ
第10期計画の施策項目の第9期計画での位置づけ

第10期の体系		第9期の体系	
基本目標	基本施策	基本的方向	施策
基本目標1 認知症施策の推進（認知症施策推進計画）	1 認知症地域支援の推進	方向3 認知症施策の推進	3-2地域での日常生活・家族の支援の強化
	2 認知症の予防、認知症ケアの推進		3-1認知症の予防、早期診断・早期対応の強化
基本目標2 健康づくり・介護予防と生きがいづくりの推進	3 疾病予防と健康づくりの推進	方向1 健康づくり・介護予防の推進	1-1健康づくりを支える環境整備
	4 一般高齢者の介護予防の推進		1-2生活習慣病の発症予防と重度化防止
	5 要支援者・事業対象者の介護予防の推進		1-3介護予防の推進
	6 生きがい活動の促進	方向4 生きがい・地域づくりの推進	1-4介護予防・日常生活支援総合事業の充実 4-1生きがい活動への支援 4-2就労支援
基本目標3 安心して自分らしく暮らせる地域づくり	7 地域包括支援センターの機能強化	方向2 在宅生活を支えるしくみづくり	2-1地域包括支援センターの機能強化
	8 多様な生活課題への対応		2-2在宅支援事業の充実
	9 権利擁護と意思決定支援の推進	方向4 生きがい・地域づくりの推進	4-3生活支援サービスの体制整備
	10 安全な生活の確保		5-2権利擁護の推進
	11 多様な住まいの確保		5-1安全な生活の支援 5-3住まいの支援
基本目標4 持続可能なサービス基盤の確保	12 介護人材の確保・定着	方向6 介護サービスの充実	6-2介護保険事業の安定した運営（の一部）
	13 医療・介護連携の推進	方向2 在宅生活を支えるしくみづくり	2-3在宅医療・介護連携の推進
	14 介護保険制度の安定運営	方向6 介護サービスの充実	6-1在宅サービス・施設サービスの充実 6-2介護保険事業の安定した運営

第10期の体系		第9期の体系	
基本施策	施策項目	施策	施策項目
1認知症地域支援の推進	1-1認知症への理解促進と本人・家族への支援	3-2地域での日常生活・家族の支援の強化	3-2-1認知症の人とその家族が安心して過ごせる居場所づくり
	1-2地域で支える体制づくり	3-2地域での日常生活・家族の支援の強化	3-2-3認知症になっても安心して生活できる地域づくりのための人材育成と体制整備
	1-3認知症の人が安心して暮らせる環境づくり	3-2地域での日常生活・家族の支援の強化	3-2-2地域の見守りや支え合いの体制強化
2認知症の予防、認知症ケアの推進	2-1認知症予防の推進	3-1認知症の予防、早期診断・早期対応の強化	3-1-3認知症を予防するための地域での取組支援
	2-2早期発見・早期対応の推進	3-1認知症の予防、早期診断・早期対応の強化	3-1-1認知症に関する相談窓口の周知
	2-3医療・介護・福祉の連携による切れ目のない認知症ケアの推進	3-1認知症の予防、早期診断・早期対応の強化	3-1-2認知症ケアパスの活用推進 3-1-4軽度認知障害（MC I）の早期発見・早期対応 3-1-5認知症初期集中支援チームの周知・活用
3疾病予防と健康づくりの推進	3-1地域のつながりによる健康づくりの推進	1-1健康づくりを支える環境整備	1-1-1地域のつながりによる健康づくりの推進
	3-2疾病予防の推進	1-2生活習慣病の発症予防と重度化防止	1-1-2健康を支える環境整備とその活用 1-2-1健康教育 1-2-2健康診査 1-2-3健康相談
	3-3保健事業と介護予防の一体的な推進	1-1健康づくりを支える環境整備	1-1-3保健事業と介護予防の一体的事業
4一般高齢者の介護予防の推進	4-1介護予防対象者の適切な把握	1-3介護予防の推進	1-3-1介護予防把握事業
	4-2介護予防普及啓発事業	1-3介護予防の推進	1-3-4一般介護予防事業評価事業
	4-3地域介護予防活動支援事業の推進	1-3介護予防の推進	1-3-2介護予防普及啓発事業
	4-4地域リハビリテーション活動支援事業の推進	1-3介護予防の推進	1-3-3地域介護予防活動支援事業 1-3-5地域リハビリテーション活動支援事業
5要支援者・事業対象者の介護予防の推進	5-1訪問型サービスの充実	1-4介護予防・日常生活支援総合事業の充実	1-4-1訪問型サービス（ホームヘルプサービス）
	5-2通所型サービスの充実	1-4介護予防・日常生活支援総合事業の充実	1-4-3その他の多様なサービス 1-4-2通所型サービス（デイサービス）
6生きがい活動の促進	6-1生涯学習・生涯スポーツ活動の推進	4-1生きがい活動への支援	4-1-1生涯学習活動の推進 4-1-2生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進
	6-2地域交流活動の推進	4-1生きがい活動への支援	4-1-3ともにつくりあげる居場所づくりの推進 4-1-6世代間交流
	6-3地域づくり活動への高齢者の参画の促進	4-1生きがい活動への支援	4-1-7ゆうゆう甲賀クラブ（老人クラブ）活動への支援
	6-4就労の促進	4-1生きがい活動への支援	4-1-4自主的活動への支援 4-1-5ボランティア活動の推進
		4-2就労支援	4-2-1就労機会の提供 4-2-2雇用や人材に関する情報提供・相談支援
7地域包括支援センターの機能強化	7-1地域包括支援センターの機能充実	2-1地域包括支援センターの機能強化	2-1-1地域包括支援センター運営の機能充実
	7-2地域ケア会議等の充実	2-1地域包括支援センターの機能強化	2-1-3地域包括支援センターの委託と機能強化について
	7-3介護支援専門員への支援の推進	6-2介護保険事業の安定した運営	2-1-2地域ケア会議等の活用 6-2-2介護支援専門員への支援
	7-4介護予防ケアマネジメントの推進	1-4介護予防・日常生活支援総合事業の充実	1-4-4介護予防支援事業（ケアマネジメント）
8多様な生活課題への対応	8-1地域資源の把握・コーディネート機能の充実	4-3生活支援サービスの体制整備	4-3-1地域資源の把握と関係機関との連携 4-3-3地域に不足する生活支援サービスの課題の抽出と開発の支援 4-3-5複合的な生活課題の解決に向けた体制の整備（重層的支援体制整備）
	8-2支え合い活動と担い手づくりの推進	4-3生活支援サービスの体制整備	4-3-2生活支援サービス等への参加啓発 4-3-4担い手（ボランティア等）の育成と活躍の場の確保
	8-3生活支援サービス・事業の推進	2-2在宅支援事業の充実	2-2-1介護用品購入費助成事業 2-2-2介護認定者福祉車両運賃助成事業 2-2-3日常生活用具給付事業 2-2-4配食サービス事業 2-2-5介護激励金支給事業 2-2-6移動販売支援事業 2-2-7家庭系ごみ排出困難者支援事業
9権利擁護と意思決定支援の推進	9-1権利擁護支援体制の充実	5-2権利擁護の推進	5-2-2権利擁護に関する取組
	9-2高齢者虐待防止と権利侵害の防止	5-2権利擁護の推進	5-2-1高齢者虐待防止の推進
10安全な生活の確保	10-1災害時の支援体制の充実	5-1安全な生活の支援	5-1-1災害時における避難行動支援 5-1-2災害時における福祉避難所指定及び協定 5-1-8感染症対策に係る体制整備
	10-2見守り・緊急時支援体制の充実	5-1安全な生活の支援	5-1-3高齢者等見守り支援に関する協定 5-1-4緊急通報システム事業
	10-3防犯・消費者被害防止・交通安全の推進	5-1安全な生活の支援	5-1-5交通安全対策の推進 5-1-6消費者被害の撲滅
	10-4安全・安心に関する情報提供の充実	5-1安全な生活の支援	5-1-7地域情報通信基盤の活用
11多様な住まいの確保	11-1多様な住まいの確保と住環境の整備	5-3住まいの支援	5-3-1高齢者向け住宅の整備
	11-2高齢者向け住まいの適正な運営の推進	5-3住まいの支援	5-3-2高齢者向け施設の情報提供
	11-3一時的な住まいの確保	5-3住まいの支援	5-3-3一時的な住まいの支援
12介護人材の確保・定着	12-1介護人材の確保	6-2介護保険事業の安定した運営	6-2-5福祉・介護人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進
	12-2介護人材の育成・定着		
	12-3介護現場の生産性の向上の推進		
13医療・介護連携の推進	13-1市民への普及啓発と相談支援	2-3在宅医療・介護連携の推進	2-3-4在宅医療・介護関係者に関する相談支援 2-3-5地域住民への普及啓発
	13-2在宅医療・介護連携体制の充実	2-3在宅医療・介護連携の推進	2-3-1地域の医療・介護資源の把握と課題の抽出 2-3-3在宅医療・介護コーディネート機能の充実 2-3-6医療・介護関係者の研修
	13-3切れ目のない在宅医療・介護の提供	2-3在宅医療・介護連携の推進	2-3-2切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
14介護保険制度の安定運営	14-1介護サービス基盤の確保	6-1在宅サービス・施設サービスの充実	6-1-4サービス提供基盤の整備 6-1-5共生型サービスの整備
	14-2介護サービスの質の向上と給付適正化	6-2介護保険事業の安定した運営	6-2-1サービス事業所への指導・助言 6-2-3介護給付費等の適正化に向けた取組の推進 6-1-1市民への情報提供
	14-3利用者・家族への支援と制度の適正な運営	6-1在宅サービス・施設サービスの充実	6-1-2介護保険事業者に関する苦情への対応 6-1-3介護特別給付費助成事業 6-2-4低所得者への配慮
		2-2在宅支援事業の充実	2-2-8家族介護者支援事業